2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	作業療法士学科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	臨床心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	403号室
担当教員	前島 龍仁	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

臨床心理学は，心に関するさまざまな問題を抱える人に対し，心理学的知識や技法を用いて実践的に関わりを持っていく分野である。作業療法士は患者に対して，リハビリによって機能の回復だけでなく，心のケアも行う必要がある。臨床心理学の歴史や主な理論，技法，関連領域について学び，これを土台にして実践に役立てる。

《成績評価の方法と基準》

定期試験(期末)-85% 平常点-15%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

よくわかる臨床心理学(山口 創 著)川島書店

《授業外における学習方法》

本授業で行う範囲の教科書を通読して予習を行う。
授業終了後は実施した範囲の復習を，教科書，配布資料，復習プリントを使って行う。

《履修に当たっての留意点》

適宜，予習・復習を行うこと。次回の授業に向けての事前学習の指示も授業で行う。

授業の方法		内容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回		授業を通じての到達目標	正常・異常や適応・不適応の定義を理解し，説明することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】シラバスを読む(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	ガイダンス～臨床心理学とはを学ぶ。		
第2回		授業を通じての到達目標	パーソナリティ理論を理解し説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	臨床心理学の周辺の理論1～パーソナリティ理論について学ぶ。		
第3回		授業を通じての到達目標	発達に関する理論を理解し説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	臨床心理学の周辺の理論1～心の発達について学ぶ。		
第4回		授業を通じての到達目標	様々な精神疾患についての症状・予後について理解でき説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	精神疾患1～神経性発達障害について学ぶ。		
第5回		授業を通じての到達目標	様々な精神疾患についての症状・予後について理解でき説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	精神疾患2～気分障害，不安障害，統合失調症について学ぶ。		

授業の方法		内　　容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回		授業を通じての到達目標	様々な精神疾患についての症状・予後について理解でき説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	精神疾患3～パーソナリティ障害，心身症，犯罪・非行について学ぶ。		
第7回		授業を通じての到達目標	様々な心理アセスメントを理解し，各ケースにおける適応なアセスメントを選ぶことができる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	心理アセスメント1～心理検査法について学ぶ。		
第8回		授業を通じての到達目標	様々な心理アセスメントを理解し，各ケースにおける適応なアセスメントを選ぶことができる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	中間試験 心理アセスメント2～心理検査法以外のアセスメントについて学ぶ。		
第9回		授業を通じての到達目標	各心理療法の理論，効果と応用を理解し,説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	心理療法1～精神分析療法について学ぶ。		
第10回		授業を通じての到達目標	各心理療法の理論，効果と応用を理解し，説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	心理療法2～認知行動療法について学ぶ。		
第11回		授業を通じての到達目標	各心理療法の理論，効果と応用を理解し，説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	心理療法3～クライエント中心療法について学ぶ。		
第12回		授業を通じての到達目標	各心理療法の理論，効果と応用を理解し，説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	心理療法4～遊戯療法，動作法について学ぶ。		
第13回		授業を通じての到達目標	各心理療法の理論，効果と応用を理解し，説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	心理療法5～交流分析，家族療法について学ぶ。		
第14回		授業を通じての到達目標	各心理療法の理論，効果と応用を理解し，説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】本授業の範囲の教科書通読(20分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(40分)
		各コマにおける授業予定	心理療法6～カウンセリングについて学ぶ。		
第15回		授業を通じての到達目標	臨床心理学における倫理を理解し，いままで学んだことを生かして，臨床現場で役に立てるような方法考えることができる。	教科書 配布資料	【事前学習】1～15回の授業範囲の復習(40分) 【事後学習】本授業の復習を教科書・配布資料を用いて実施(20分)
		各コマにおける授業予定	臨床心理学における倫理と全体的まとめについて学ぶ		